

移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 市長懇談】

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【栗野名の基幹道路】</p> <p>10号線から鉄工団地方面に曲がり住宅街を通る道は消防車が通らないほど狭い部分がある。市に相談したらそこは消防車が通らなくていいと言われた。通るようにできないか。</p>	<p>状況を確認させていただきたい。</p> <p>市内に緊急車両が入れない道がたくさんある。地権者に緊急時に使用させていただくなど承諾いただくこともあるかと思う。改善できる方向で検討させていただく。</p>	<p>現場は平成27年度に応急的な対策として、夜間・大雨時に水路と道路との境界がわかりやすくなるようポストコーンを設置しましたが、根元からはずれており、農業用水路の暗渠化による有効な道路の確保が必要であると判断されたところではあります。</p> <p>そのため、今後は暗渠化について、用水路管理者である延岡市土地改良区と協議を行い、非農繁期に施工したいと考えています。</p> <p>また、平成31年度予算で「安心安全プラスワン改良事業」を創設しましたので、今後部分的にでも幅員増や緊急車両が曲がるための水路の蓋掛け等を必要に応じて順次行っていきたいと考えております。</p> <p>なお、「消防車が通らなくていいと言われた」という発言は「消防車が入らない場所があったとしてもホース延長等で消化活動は出来る」との意味でありますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>【消費期限の切れた水】</p> <p>どう消費しているのか。</p>	<p>備蓄用の水の消費期限は10年。現在5年目。将来的には期限の切れた水は避難所のトイレで活用するなど生活用水として有効利用していく。</p>	<p>左記の考えで有効利用してまいります。</p>

移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>【津波の高さ表示】 電柱に津波の高さの表示をするなど、日頃から津波の高さを意識してもらおうようにしては。</p>	<p>横断歩道に書いているところもあるが、計画的に表示している状況。電柱への表示は予算が必要なので、人目に触れるところからやらなければならない。今は市が貼れるところに貼っている状況。</p>	<p>引き続き取り組んで参ります。</p>
<p>【ハコものの建設】 ハコものは造らないでほしい。無駄遣いはしないでほしい。</p>	<p>税金のムダ遣いは許されないが、一律にハコものが駄目だということではない。今動き出そうとしているものが内藤記念館と野口記念館。街中にも人が来てくれるような仕組みを作り、また、延岡の経済のためにも必要。ハコものを作って無駄にお金を使うのではなく、それが一石二鳥や三鳥になるような建設が必要。建てた後にどれだけお金がかかるか、市民の皆さまのご意見を聞いて、説明をしていきたい。</p>	<p>必要性を吟味し、かつ、案の段階で市民の皆様に完成後の運営費見込額も含めて公表し、ご意見を聴きながら必要な事業についてしっかり精査しながら行ってまいります。</p> <p>【経営政策課】 「さらなる情報公開・市民参加条例検討事業」 (H31 年度予算：424 千円)</p>
<p>【子どもを増やす政策】 どこにいても子どもの姿を見ない。子どもの声が聞こえ、安心して子育てができるような街を作りたい。</p>	<p>若い世代、子育て世代に政策面でどのように光を当てるかが重要。医療費助成など出ていくお金を少なくする方法もあるが、限界がある。地元企業の売上を伸ばし、給料が上がり、若い世代の生活も潤わせるため市が取引先を見つける仕組みを作らなければならないと思っている。</p>	<p>子育て支援については、例えば以下の具体的な取組を実行しており、引き続き取り組みを進めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 31 年 4 月から中学 3 年生まで歯科診療が月 350 円で受診できるようにする。 ・その翌年度（2020 年）4 月から小学 6 年生まで歯科以外の小児科・内科等の診療も診療時間内に限り月 350 円で受診できるようにする。 ・保育園の入園定員を平成 31 年度から 135 人増やし、「隠れ待機児童 問題」の解消につなげる。 ・平成 31 年度に放課後児童クラブを新たに 2 ヶ所開設するなど。

移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>【ふるさと納税】</p> <p>市長はふるさと納税日本一を掲げている。ぜひその取り組みをやってほしい。ふるさと納税で稼いで皆の要望をかなえてもらいたい。</p>	<p>まちづくりには財源が必要。是非頑張っ て取り組みたい。第一次産業に磨きをかけ ていき、みんなが潤うようにしていくこと が大事だと思う。ふるさと納税を頑張り、 本当に必要なことに予算を回していく。</p>	<p>ふるさと納税について、延岡市では昨年7月から本格的 に取り組みはじめ、本年1月末時点で、対前年度比 207.4% となるなど、増加してきています。</p> <p>しかし、まだまだこれから伸ばさなければならないと考 えており、市の財源確保のみならず返礼品を通じた地域活 性化も図る「一石二鳥」の政策として今後さらに強力にと り組んでまいります。</p> <p>【観光戦略課】</p> <p>○「ふるさと納税を活用した特産品 PR 事業」【拡充・増額】 (H31 年度予算：188,557 千円)</p>
--	--	--